

環境施設見学会

11月15日、寒いながら良く晴れた朝の8時過ぎ、環境施設見学研修会に参加する23名がコミュニティセンター駐車場に集合し、やや予定時刻より早めの8:28に大型バスにて出発しました。目的地は、松岡の「ながの環境エネルギーセンター」。渋滞の影響もなく、9:00にセンターに到着。10分ほどの施設の説明ビデオを視聴した後、コースに従って焼却施設の見学を行いました。

10:20、次の目的地、隣接する長野市資源再生センターにバスにて移動。こちらの施設は主に資源ゴミを処理す



る施設で、係員さんのユーモアたっぷりの説明を受けながら見学させて頂きました。その後プラごみの処理過程を見学。

11:30、ほぼ予定通り「ながの環境エネルギーセンター」および「長野市資源再生センター」の見学を終えてバスにて帰路につきました。

12:10コミュニティセンターに到着。ちょっと嬉しいお弁当を頂いて「環境施設見学会」は解散となりました。正味2時間ぐらいの見学会でしたが、初めて知る事も多く、又しっかりと分別とゴミ出しのルール、マナーの重要性を再認識する事が出来た興味深い見学会でありました。

(区長部)

人権に関する 作文発表(北部中学校)



コミわかでは人権教育・啓発活動として、小中学校の生徒さんに人権に関する作文を寄稿していただいています。今回は北部中学校1年生の作文をご紹介します。この機会にご家庭内で人権について話し合ってみてはいかがでしょうか。(人権教育部会)

「人権について考えたこと」

北部中学校1年 秋山 權

僕は、人権について、あまり考えたことがありませんでした。ですが、道徳の授業を受けて、人権について考えるようになりました。

まず、「人にはその人の感じ方がある」ということです。僕は、道徳の授業のときにいつも「こんなみんなこう思っているんじゃないの」と思っていました。ですが友だちの意見を聞いて、「そう思う人もいるのか。」と思うことができました。自分はそう思っても、その人の感じ方や考え方があるので、そういうところも考えて発言するようにしたいです。

二つ目は「その人にはその人の事情があるかもしれない。」ということです。僕は、クラスの友だちがふざけている時やその人の行動に、「不思議だな。」と思い、つい怒ってしまったりなにかを言ってしまったりすることがあります。ですが、「その人にはその人の事情があるのかもしれない。」ということを知り、自分が勝手に決めつけてしまっている相手ではなく、相手のことをよく知ったうえで自分の意見を言うようにしたいなと思いました。

このようなことを道徳の授業で学び、僕はもっと変わった方がいいなと思いました。その人の感じ方があったり、その人の事情があつて、僕のちょっとした行動のせいで他の人やまわりの人を傷つけてしまうことが少なからずあつたからです。そして、道徳の授業を通して、今までよりも人権のことについて考えることが多くなりました。そしてつい最近戦争のニュースを見て僕は、とても驚きました。戦争は食べる物もなく飲む物もなく、ましてや罪のない人達までも巻き込んでいます。僕が今こうして安全に暮らせていることは、当たり前なことではないのだなと思いました。

「友だちと仲の良い関係であり続けるために」

北部中学校1年 塩澤凜太郎

僕は友だちと小学校の時にけんかをしてしまったことがあります。

きっかけはとても小さなことだったのですが、お互いに意地を張り合つて、何ヶ月も無視をするようになってしまいました。暴力をふるうとか、悪口を言うとかではありませんでしたが、僕は悲しいと思っていました。

でも、勇気を出して仲直りをして、今ではとても仲の良い友だちですが、僕は時々、なぜけんかをしてしまったのだろうかと考えていました。

僕が嫌なことをやってしまったのか、それとも相手がいかに思っていたのか、僕には分からないし、今さら聞くこともできないので自分で考えています。

そんなことがあつてから僕は、人間関係を悪くしないために気をつけていることが二つあります。

一つ目は「頭で考えてから言葉に出す」ということです。この言葉を使うと相手はどう思うのか、一緒に話している人の気持ちは悪くならないかをしっかり考えてから言葉に出しています。そうすれば相手も嫌な気もちにはならないと思つたので、ずっと続けています。

二つ目は、「相手を責めすぎない」ということです。当たり前のことですが、責められたり責めたりすると自分も相手も嫌な気持ちになってしまいます。それがきっかけで仲が悪くなってしまうかもしれません。ですので僕はそうなる前から気をつけるようにしました。相手がミスをしてしまつても応援したり手伝つたりして絶対に責めないようにしています。

僕は友だちと仲の良い関係であり続けたいと思っています。そのためにもこの二つに気をつけて、相手の気もちを大切にして、自分も友だちも楽しい生活を送りたいと思っています。